

平成 27 年 6 月 30 日
山梨県消防学校

初任総合教育
～早過ぎ去りし三ヵ月～

入校してから 3 ヶ月が経過しました。

この 1 ヶ月間の授業は、基本訓練の反復とこれを活かしたポンプ車を用いた放水訓練など実践的な消防活動訓練に近づいた内容となっておりました。

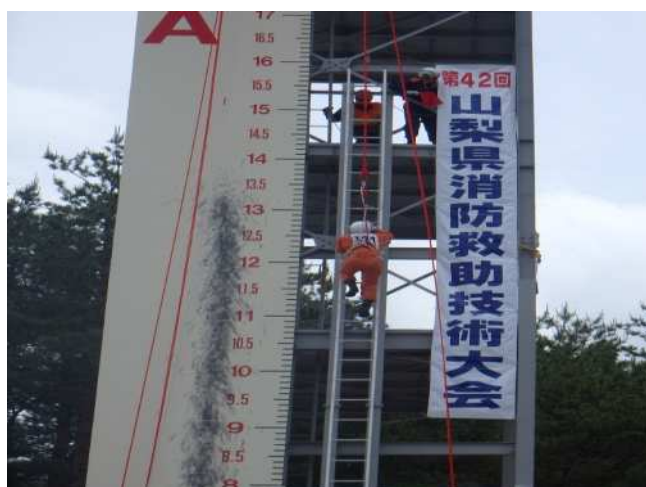
また、校外研修として、「山梨県消防救助技術大会」を見学し、先輩諸氏の体力や技術と共に強固なチームワークを目の当たりに体験し、先輩たちの姿に一步でも近づくように頑張っていきたいと学生同士誓いを新たにしましたところでした。

これからの屋外の直射日光の元で行う訓練は、活動技術の習得と共に強靱な体力、強い精神力や忍耐力を必要とする災害現場活動に欠かすことのできない訓練と言われております。

7 月、8 月とこれから益々暑さが増す中、意識散漫にならずどんなに些細なことでも常に緊張感を持ち、学生同士声を掛け合いながら、頑張っていきたいと思っております。

(文化部 学生)

授業風景



山梨県消防救助技術大会の見学
(写真左下 ロープブリッジ救出 写真右下 はしご登はん)



危険物の効果測定



大月市消防本部による体育
(綱引き指導)



通常点検
(毎朝の通常点検)